

応急危険度判定員

スキルアップセミナー vol.4

～今すぐにも起こり得る首都直下地震に備えて～



【東京都防災ボランティア制度に基づく

被災建築物の応急危険度判定員制度とは）建築技術者が、予め所定の講習を受け「応急危険度判定員」の登録証の交付を受け、地震後、行政等の招集に応じて、余震等による建築物の倒壊や落下物、転倒物による二次災害を防止するため、できる限り早く、短期間で建築物の被災状況を調査し当面の使用の可否について判定する制度です。

応急危険度判定員として現場で必要なスキルを学ぶ

建築物の密集する関東近県において、今すぐにも起こり得ると言われる首都直下地震の発災時には、被災地域で実際に判定業務を行える「応急危険度判定員」がこれまで以上に多数必要とされます。

判定員が応急危険度判定を要請された際に、迅速な判定をするためのスキルを磨くことを目的として、実践経験の豊富な講師による講演および「建物の被害写真による判定調査票の記入」「下げ振りによる柱傾斜測定」などの演習を通じて、現場で必要なスキルを学ぶセミナーです。

【プログラム】

第一部 「応急危険度判定制度と世田谷区の実情」

世田谷区都市整備政策部建築調整課 谷津 真

第二部 「現場を知る～熊本地震における判定活動報告～」

世田谷区都市整備政策部市街地整備課 佐藤悠規

第三部 「応急危険度判定手法およびスキルアップ演習」

東京都多摩建築指導事務所建築構造専門課長 大熊久理子様

2018年6月16日(土)13:30～16:30

会場 成城ホール（砧区民会館）4階 集会室C・D

小田急線「成城学園前駅」下車 徒歩4分（受付13:00より）
世田谷区成城6-2-1

対象 東京都防災ボランティア制度に登録している区内在住勤務の被災建築物応急危険度判定員

定員 80名（定員に達し次第、締切らせていただきます）

受講料 無料

主催 世田谷区・東京建築士会世田谷支部

後援 JIA世田谷地域会・東京都建築士事務所協会世田谷支部(予定)

申込方法 下枠内をWordまたはメール本文に記載し、事務局（setagayashibu@gmail.com）宛お送り下さい。
※満席でお申込みを受け付けできなかった場合のみ返信いたします。

申込締切 5月31日（木）（先着順）

申込先 E-mail : setagayashibu@gmail.com

件名「応急危険度判定員 スキルアップセミナーvol.4」

(1) 氏名（ふりがな）：

(2) E-mail ；

(3) 連絡先TEL ；

(4) 勤務先住所・名称（またはご自宅住所）：

(5) 所属（該当するものにチェック、または該当しないものを削除してください）

東京都防災ボランティア登録 No.（ ） 世田谷区ネットワーク判定員東京建築士会 東京建築士会世田谷支部 JIA世田谷地域会 東京都建築士事務所協会世田谷支部